

令和元年第6回日高市議会定例会開会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶と行政報告を申し上げます。

本日、令和元年第6回日高市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、ご健勝にてお集まりいただき、市の重要案件につきまして、ご審議を賜りますことは、市の発展のため、誠に喜ばしい限りでございます。

さて、本定例会に付議します案件は、令和元年度補正予算5件、条例の制定改廃11件、人事案件16件、専決処分の承認1件、その他2件の合計35件でございます。

これらの議案につきましては、いずれも重要案件でございますので、慎重なご審議のうえ、ご賛同くださるよう、お願い申し上げます。

次に、せっかくの機会でございますので、事業のいくつかについて、ご報告させていただきます。

はじめに、令和元年台風第19号への対応について申し上げます。

市内でも河川の増水により、事業所や住宅の浸水被害が発生しました。

また、3つの木橋が流されたほか、巾着田では曼珠沙華群生地に土砂が流れ込むなどの被害がありました。

8か所の避難所を開設し、236世帯、608人の方に避難していただき、人的被害はありませんでした。

被災された皆様には、謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く平穏な生活に戻れるよう、復旧に全力を尽くして参ります。

次に、第6回日高かわせみの里ツーデーウオークについて申し上げます。

今回は、11月23日、24日の両日、巾着田曼珠沙華公園内をメイン会場として開催いたしました。

台風の影響により、一部コースを変更しましたが、２日間、全１０コースで、市民の皆さんをはじめ、市外からも多くのウォーカーの方が集まり、美しい紅葉に染まった日高市の豊かな自然や魅力を堪能していただきました。

また、今年も多くの中学生ボランティアや市内関係団体の皆さん等、多くの方々のご支援・ご協力をいただきました。

議員の皆様にも参加をいただき、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

次に、性的少数者、いわゆるLGBTの方に対する理解促進への取組について申し上げます。

近年、関心の高いLGBTへの理解を深めるため、小学校及び中学校の教職員、児童・生徒等を対象に講演会を行うことといたしました。

今年度は、中学校３校で行うもので、11月16日には、武蔵台中学校でLGBTの当事者を講師として招き、講演を実施いたしました。

今後、11月29日には高根中学校、12月14日には高麗中学校で行う予定でございます。

誰もが個人として尊重され、安心して充実した生活を送ることができるよう、LGBTに関する正しい情報を提供し、理解促進のための教育や啓発活動を進めてまいります。

最後に、人権啓発講演会について申し上げます。

12月8日の日曜日に、生涯学習センターにおいて、「令和元年度日高市人権啓発講演会」を開催いたします。

この講演会は、毎年12月4日から10日までの人権週間に合わせて、「人権尊重社会をめざす県民運動」協賛事業として実施するものです。

今回は、車いすバスケットボール日本代表として、2000年シドニーオリンピ

ック・パラリンピックに出場された石原正治（いしはらまさはる）氏をお招きして、「障がい者の人権、車いすバスケットボール競技を通じて」と題して、ご講演をいただきます。

石原氏は、スポーツの楽しさを体感する教室を積極的に開催すると同時に、ご自身もパラ・パワーリフティングで、来年の東京パラリンピック出場を目指しておられます。

議員の皆様も是非、参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

以上で、ご挨拶と行政報告を終わります。

ありがとうございました。